

七月のご案内

〒567-0012
茨木市東太田二丁目九三二
浄土真宗 西福寺
本願寺派
TEL 072-622-3725 FAX 072-622-3725

今年の夏は、思い切って少し遠出をしてみたいものです。皆様には如何お過ごしでしょうか。令和四年七月のご案内を申し上げます。

第二百九十九回

人生講座

日時 七月十日(日) 昼二時～四時
講師 本願寺派布教使

福間 玄猷 師

■福間(ふくま)先生、五十歳。広島県三次(みよし)市、源光寺住職。二十六年、縁あって当山より入寺しました。平成二十三年に継職法要が厳修され、源光寺様の法灯を継承されました。お話が分かりやすく聞きやすいと好評です。■お誘いあわせの上、ごぞつてお参り下さい。



お盆のお参りは、お早めに。

南無阿弥陀仏をとらふれば
観音・勢至はもろともに
恒沙塵数の菩薩と
かげのごとくに身にそえり

「先祖方を偲びつつ、「お陰さま」と感謝の気持ちで、お迎えください。
ご家族お揃いでお参りしていただきたく、なるべくご希望に添えるようにいたしますが、お時間の指定までは遠慮下さい。当日の天候や道路事情によりお約束の時間より前後する場合があります。
また、初盆をお迎えになる方を優先させていただきます。
何卒ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

電話：072-622-3725

毎月28日、昼2時OPEN! ぶっふ力PI。



●西福寺慶讃法要について

2023(令和5)年は宗祖親鸞聖人のご誕生から850年目にあたります。また、その翌年には親鸞聖人が、『顕浄土真実教行証文類(教行信証)』を著され、浄土真宗のみ教えを開かれた「立教開宗」から800年をお迎える年となります。

京都・西本願寺では、2023(令和5)年3月から5月に、5期30日間にわたり、その慶讃法要が勤められます。

これに先立ち、西福寺では本年10月15日(土)、慶讃法要を勤めることになりました。また、「西福寺創建400年」、「人生講座300回」慶讃法要を併修することといたします。詳細については、後日あらためてご案内申し上げます。

西福寺は創建 **400** 年。
元和6年(1620) ▶ 令和2年(2020)



浄土和讃に聞く

39

◆清風宝樹をふくときは

いつつの音声いだしつつ
宮商和して自然なり
清浄勲を礼すべし

『浄土和讃』(註釈版563頁)

フランスの首都パリで地下鉄に乗った時のことです。駅構内に漂う匂いに驚きました。チーズの腐敗したような鼻につく匂いです。周りを見渡しても、特に気にしている様子がありません。これほどの匂いが何で分からないのか不思議でなりませんでした。ところが逆に、外国人が日本の地下鉄に乗ると魚臭くて困ったと聞いたことがあります。そんなことは意識したこともないので、やはり驚きました。日本人は彼らと違って毎日風呂に入っているのです、はるかに清潔だし、体臭も彼らの比ではないと考えていたからです。

そもそも嗅覚は、食べ物を見つける、敵に気づく、繁殖のためのパートナーを見つけるといった本能的な生命の営みに重要な役割を果たしているのだそうです。厳しい環境でも生き抜くため、周囲の異臭を敏感に嗅ぎ分ける一方、自らが発する匂いには、ほとんど気づくことはありません。酒やタバコなどごく少量嗜んでも、敏感な人には分かってしまっています。どれほど身なりを整えて、完璧な教養を身に付けていても、その人自身の不誠実さや邪念といったものが、他人に嗅ぎつけられてしまうこともあります。身の周りで不和やトラブルが絶えない時、実は自身の邪見きよう慢が腐敗臭のように周りの人を不快にさせている結果なのかもしれません。

阿弥陀仏の浄土の木々は、風にそよぎ清らかな匂いを漂わせ、人々を悟りへ導くのだと讃えておられます。

▼清らかな風が吹く時に宝の樹々が奏でるさまさまな音色は、みごとに調和している。気高く清らかな音を出してさとりを開かせる清浄勲を礼拝するがよい。

八月のご案内

〒567-0012

茨木市東太田二丁目九一二一
浄土真宗 西福寺
本願寺派
TEL072533375 FAX072533375

「日本国民は、恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであって、平和を愛する諸国民の公正と信義を信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した」。令和四年八月のご案内を申し上げます。

盃 蘭 盆 会

日時 八月十五日(月) 夜七時〜九時
講師 当院住職自動



■「お盆は、『盃蘭盆経』の説話による行事です。わが子への愛ゆえに餓鬼道(がきどう)に墮ちた母。その母の境涯を知り、苦悩する目連尊者(もくれんそんじゃ)。じゅんじゅんと救済の法を説かれるお釈迦さま(菅純和著『仏事の小箱』)。「親の恩に思いをいたし、どうぞご家族皆さままでお参り下さい。」
「ブータン 山の教室(2019年・ブータン)」上映予定。

●お盆のお参りについて

「正信念仏偈」と下記の「四句念仏・回向」そして「ご文章」をお勤めいたします。どうぞ、有縁の方々ご一緒にお参り下さい。

「正信念仏偈」は、「十二礼(じゅうにらい)」の節でお勤めいたします。「行譜」・「草譜」でのお勤めの際は「善導独明佛正意」で調声人が独唱いたしますが、この場合は、そのまま続けてともに唱和いたします。なお、人生講座はお休みです。

* * *

西福寺歡喜会(かんぎえ)

平素より宗門ならびに当山西福寺の護持発展のため、格別のご配慮を賜わり有難く厚く御礼申し上げます。

さて、左記の通り8月13日、「歡喜会」をお勤めいたします。つきましては、「ご多忙のところ誠に恐縮ですが、当日各世帯代表者1名のご参拝をお願い申し上げます。今後ともご理解ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

記

- 一、日時 8月13日(土) 午後6時〜
- 二、会所 西福寺本堂
- 三、持物 聖典・念珠・式章(ご持参ください。

※西福寺上野門徒のみ。コロナ感染状況によつては中止する場合があります。

毎月28日、昼2時OPEN!ふっふかふ。

念佛 律曲 平調

南无阿彌陀佛

南无觀世音菩薩

南无大勢至菩薩

南无清淨大海

衆菩薩

願以此功德 平等施一切
同發菩提心 往生安樂國

西福寺は創建 400 年。
元和6年(1620) ▶ 令和2年(2020)



西福寺慶讚法要

法要懇志(進納)のお願い

謹啓

皆さま方には、お変わりなくご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より宗門ならびに当山西福寺の護持発展のために、格別のご配慮を賜わり有難く厚く御礼申し上げます。

2023(令和5)年は宗祖親鸞聖人のご誕生から850年目にあたります。また、その翌年には親鸞聖人が、『顕浄土真実教行証文類(教行信証)』を著され、浄土真宗のみ教えを開かれた「立教開宗」から800年をお迎えする年となります。京都・西本願寺では、2023(令和5)年3月から5月に、5期30日間にわたり、その慶讚法要が勤められます。

当山は、1620(元和6)年、当地の住人東泉が本願寺第12代門主准如上人の直弟子となり私費を投じて創建されました。その後、火災による焼失や台風による倒壊に遭うも、上野門徒の並々ならぬ尽力によって再建、今日まで護持されてまいりました。親鸞聖人を宗祖と仰ぎ、『顕浄土真実教行証文類(教行信証)』のお心を聞く場として、昭和57年より始まった「人生講座」は、本年9月をもって300回を迎えます。生にまどい死におびえる私たちの真実のよりどころとして、幾多の困難な時代を乗り越え、ご先祖方が守り抜いてきた当山並びに本願念仏のみ教えを次代に遺していくため、本年10月15日慶讚法要をお勤めいたします。

つきましては、本法要修行の意義にご理解とご賛同を賜り、昨今の厳しい経済情勢ではありますが、有縁の皆さまの温かいお志しを賜りますようお願い申し上げます。

合掌

九月のご案内

〒567-0012 茨木市東太田二丁目九一二
TEL 072-533-5500 FAX 072-533-5501
TEL 072-533-5502 FAX 072-533-5503

一口ご飯をほおぼるたび、米作りのご苦勞に感謝の念をさ
さげます。

皆様には如何お過ごしでしょうか。
令和四年九月のご案内を申し上げます。

第三百回

人生講座

日時 九月十一日(日) 昼二時〜四時
講師 本願寺派布教使

村田朝雅師



■村田(むらた)先生、五十三歳。高槻市東五百住、常見寺
衆徒。「茨木市山手台に住んでいました。お寺の生まれでは
ないが、思いがけず僧侶に。5歳から吃音です。法話の際、
緊張がとけてくるとどもるんです」と本人談。
■お誘いあわせの上、こぞってお参り下さい。

●西福寺慶讃法要について

2023(令和5)年は宗祖親鸞聖人のご誕生から850年目にあたり
ます。また、その翌年には親鸞聖人が、『顕浄土真実教行証文類(教行信証)』
を著され、浄土真宗のみ教えを開かれた「立教開宗」から800年をお迎
えする年となります。

先般、本年10月15日(土)お勤めいたします慶讃法要をご案内しました
ところ、早速多くの有縁の皆さまから尊いご懇志をご進納賜りました。心
から篤く御礼申し上げます。

創建以来、幾多の困難な時代を乗り越え、ご先祖方が守り抜いてきた当
山並びに本願念仏のみ教えを次代に遺していくという、本法要修行の意義
にご理解とご賛同を賜りますようお願い申し上げます。

彼岸会コンサート

中止

西福寺仏教婦人会9月の例会として、毎
年彼岸会(ひがんえ)コンサートを開催して
おりましたが、本年は、新型コロナウイルス
の感染拡大が続いている状況を鑑み、誠に
残念ながら中止といたします。

法要のみ実施。有縁の皆さま、ぜひご参拝
ください。

日時：9月20日(火)

午後2時〜

場所：西福寺本堂

毎月28日、昼2時OPEN!ふふふ!

西福寺は創建 400 年。
元和6年(1620)▶令和2年(2020)



浄土和讃に聞く ④

◆一々ののはなのなかよりは

三十六百千億の

光明てらしてほがらかに

いたらぬところはさらになし

『浄土和讃』(註釈版563頁)

父が生まれたのは、福岡県の中南部、かつて朝倉郡杷
木町と呼ばれていたところでした。平成の大合併で消滅し、
朝倉市と名称が変わりました。町の北部に筑紫山地のな
だらかな山々が連なり、南側に九州随一の大河、筑後川
が流れています。広々とした河川敷は、春になると菜の
花やレンゲの花で埋め尽くされます。陽光に照らされて、
空の青、若葉の緑に黄色、紫とコントラストが見事とし
た。子どもの頃、帰省した折にたまたま見かけたこの光
景が、なぜか今でも強く心に残っています。人も建物も
目に入らない自然豊かな光景が、新鮮に映ったのでしょ
う。菜の花もレンゲも、元來人為的に種が播かれたもの
で、決して手付かずの自然ではありません。それでも、
自然と人間が、悠久の時の流れの中で折り合い、調和し
て生み出された風景であると言えます。耕作することで
奪われた地力は翌年の耕作に備えて回復させる。耕作地
を減らしてでも、遊水池や堰を作り、致命的な川の氾濫
を防いでいく。決して奪いっぱなしにしないことで、日
本三大暴れ川の一つに数えられる筑後川と渡り合い、
人々は生き抜いてきたのでしよう。命懸けの関わりの中
から、この美しい風景は生み出されたのです。
そこでは、美しい花々に引き寄せられるように鳥や虫
などが飛び交い、多くのいのちを育みます。いのちが互
いに支え合い、光り輝いていたその場所は、阿弥陀仏の
浄土に最も近いところであったのかもしれない。
▼浄土にあるそれぞれの花の中からは、六つの光が織り
なす無数の光が明るく輝き、広く世界を照らして、至り
届かないところはどこにもない。

十月のご案内

〒567-0012

茨木市東太田二丁目九一二一
 浄土真宗 西福寺
 本願寺派
 TEL072-533-5555 FAX072-533-5575

親鸞聖人御誕生 850年
 立教開宗 800年
 西福寺創建 400年
 人生講座 300回
慶讃法要

2022年10月15日(土)

13:00 稚児行列
 14:00 親鸞聖人御誕生850年・
 立教開宗800年・
 西福寺創建400年・
 人生講座300回
 慶讃法要
 15:00 記念法話／菅純和師
 (「御堂さん」編集長)

報恩講の準備にご協力下さい

毎回、世話役の方々が中心となって準備して下さいますが、どなたでもお手伝いいただけます。
 お手すきの門信徒の皆さま、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

9月28日(水) 午後2時〜西福寺本堂
 おみがき(仏具を磨きます)

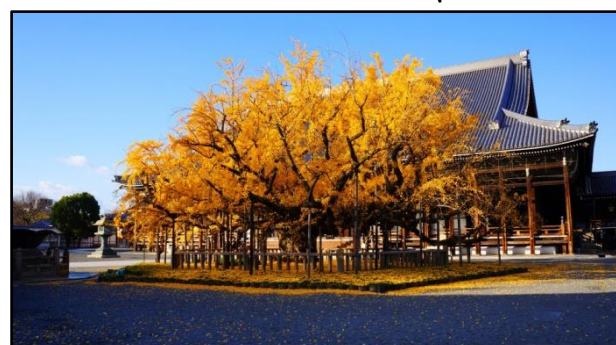
10月14日(金) 午後7時〜西福寺本堂
 おかざり(供物をそなえつけます)

毎月28日、昼2時OPEN!ふっふかふり。



本山を美しく。

本山での清掃奉仕を通し、愛山護法の念を深める機会として、「茨木東組念仏奉仕団」を募集いたします。
 3年ぶりの実施となります。有縁の皆さまのご参加をお待ちしております。



念仏奉仕団募集

日時：12月5日(月)〜6日(火) 1泊2日
 費用：16,000円

(帰敬式ご希望の方は26,000円)
 締切：10月17日(月) ※定員になり次第。

集合：安穩殿2階・12時50分
 宿泊場所：京都東急ホテル

※お申し込み・お問い合わせは西福寺まで。
 (電話 072-622-3725)

【持ち物】

聖典・念珠・門徒式章・健康保険証・雑巾1枚
 筆記具・雨具・洗面具等・清掃奉仕できる服装
 (エプロン・軍手・作業服等)

【備考】

京都府や京都市、大阪府や茨木市にコロナ禍にともなう緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などが適用された場合、中止となります。悪しからずご了承ください。



● 稚児行列、ご協力よろしくお願ひします

■ 2023(令和5)年は宗祖親鸞聖人のご誕生から850年目にあたります。また、その翌年には親鸞聖人が、『顕浄土真実教行証文類(教行信証)』を著され、浄土真宗のみ教えを開かれた「立教開宗」から800年をお迎えする年となります。生にまどい死におびえる私たちの真実のよりどころとして、幾多の困難な時代を乗り越え、ご先祖方が守り抜いてきた当山並びに本願念仏のみ教えを次代に遺していくため、このたび慶讃法要をお勤めいたします。皆さまには、ぜひご参拝いただきますよう謹んでご案内申し上げます。

10月15日(土) 昼1時より「稚児行列」を行います。華やかな衣装を身にまとった可愛い稚児の皆さんが、西福寺周辺を厳かに練り歩き、阿弥陀仏や宗祖親鸞聖人のお徳をたたえ、「慶讃法要」の威儀を正します。

稚児行列は、るんびに太鼓奏楽の中、西福寺門徒総代・仏教婦人会役員の皆さんが先導し、お稚児さんと保護者の方々が続きます。

コースは、西福寺から東太田児童遊園(通称ふね公園)を時計回りに周回する15分ほどの行程です。稚児行列実施中、コース周辺の皆様には大変ご迷惑おかけいたします。何卒、趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。



西福寺住職

西福寺は創建 400年。
 元和6年(1620)▶令和2年(2020)



十一月のご案内

〒567-0012
TEL 0726-23375 FAX 0726-23375
浄土真宗 本願寺派 西福寺
茨木市東太田二丁目九三二

新型コロナウイルス感染症の感染状況も落ち着きを見せ、近隣の寺院でも報恩講が修行されるようになってまいりました。皆様には如何お過ごしでしょうか。令和四年十一月のご案内を申し上げます。

◎人生講座はお休みです。各寺院の報恩講にお参り下さい。

- 称名寺(総持寺) 内勤め
- 安楽寺(太田) 内勤め
- 本照寺(富田) 11月1日 14時 / 2日 14時
- 光明寺(総持寺) 内勤め
- 万徳寺(氷室) 11月12日 14時
- 常見寺(五百住) 11月13日 10時・14時
- 称念寺(高田) 11月12日 10時・14時
- 顕証寺(八尾) 11月13日 10時・14時
- 常称寺(総持寺) 11月26日 / 27日

※10月21日現在。



●龍谷ミュージアム秋季特別展

幼い頃、夢中になって小石や貝殻、切手やコインを集め、そのコレクションを友人と見せ合い、楽しんだ記憶はありませんか？ その思いは好奇心や満足感から、時には探究心へと膨らんでいくこともあります。

本展では集め見せる試みとして、日本初の「博覧会」と称された「京都博覧会」、明治初期から継続された浄土真宗の法灯を伝える、大規模な展覧会「西本願寺蒐覧会」、仏教を児童に伝える博物館「仏教児童博物館」、京都で先駆的な自然史系博物館「平瀬貝類博物館」を取り上げ、当時の主催者側の、展示に込めた強い思いを探りたく思います。

毎月28日、昼2時OPEN! ぶっぶかふー。

新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み、例年の日程を変更、及び行事を一部とりやめ、修行いたします。

期間中法要行事日程
2022 11/12 (土) ~ 2022 11/16 (水)

親鸞聖人報恩講

YouTube



北御堂チャンネル

場所

〒541-0053 大阪府中央区本町4-1-3
大阪メトロ御堂筋線「本町駅」A階段2号出口すぐ

連絡先

☎ 06-6261-6796

浄土真宗本願寺派 本願寺津村別院 (北御堂)

<https://www.kitamido.or.jp/>

西福寺は創建 400 年。
元和6年(1620) ▶ 令和2年(2020)



慶讃法要円成御礼

汗ばむほどの陽気に恵まれ、去る10月15日、西福寺慶讃法要が執り行われました。

法要に先立って、華やかな衣装を身にまとった可愛い稚児の皆さんが、西福寺周辺を厳かに練り歩きました。るんびに太鼓奏楽の中、門徒総代・仏教婦人会役員の皆さんが先導し、お稚児さんと保護者の方々が続きました。慶讃法要では、茨木東組組長山本隆俊師より本山からの祝辞をご披露いただき、お同行の皆さまと正信念仏偈をお勤めいただきました。引き続き、月刊誌「御堂さん」編集長、菅純和師より心温まるご法話をお聴かせいただきました。

当地にお念仏の種がまかれてから400年、幾多の困難な時代を乗り越えてきたご先祖方の並々ならぬご苦労と、節目の時に立ち遇えたことの不思議を思わずにはおれません。何日も前から有縁の皆さまによって掃き清められた道を歩みながら、「この道を行け」との釈尊の声と、「この道を来たれ」との阿弥陀仏の声が聞こえてくるかのような静かな感動を味わいました。

慶讃法要円成のため、有縁の皆さまより多くのご懇志を賜りましたこと、心から厚く御礼申し上げます。また当日は、周辺住民の皆さまの多大なるご理解とご協力を賜りまして、滞りなく執り行うことができました。重ねて御礼申し上げます。

西福寺住職



早い! きれい! エコ! 寺報メール便のお申し込みはこちらまで saifukuji@runbini.com

十二月のご案内

〒567-0012 茨木市東太田二丁目九三二
浄土真宗 西福寺
本願寺派
TEL072-6222-3725 FAX072-6222-3725

澄みわたった空を見てみると、嫌なことも忘れられます。皆様には如何お過ごしでしょうか。令和四年十二月のご案内を申し上げます。

第三百一回

人生講座



日時 十二月十一日(日) 昼二時〜四時
講師 本願寺派布教使

高島 幸博 師

■高島(たかしま)先生、四十一歳。茨木市沢良宜浜、専念寺衆徒。一般家庭に生まれ育ち、龍谷大学仏教学科入学が縁となつて、大学卒業後就職するも、30才の時に得度し僧籍を取得。翌年、専念寺へ入寺。明るくまじめな人柄が、次期住職としてご門徒のみならず宗門の期待を集めています。

■お誘いあわせの上、こぞつてお参り下さい。

●北御堂法要室利用のご案内

「自宅より広い会場で法事がしたい」「みんなが集まりやすい交通の便が良いところまで」「法事後、すぐ納骨したい」
門信徒の皆さまから、こんな声がよく聞かれます。

☆1階法要室(寺院控室有)は、会場使用懇志4万円からご利用いただけます。

☆法要修行については、所属寺院よりご出向ください。

☆ご希望日、参列者の人数、規模に応じて使用会場をご案内いたします。

▼お問い合わせ・ご予約は、本願寺津村別院法要儀式部まで。(TEL06-6261-6796)

▼大阪メトロ御堂筋線『本町』駅下車2号出口より徒歩スグ!

▼なお、西福寺本堂も法要でご利用いただけます。詳細はお問い合わせください。(TEL072-6222-3725)

年末年始のお参りについて

誠に勝手ながら左記の通り、年末年始のお速夜参りをお休みいたします。

この期間内に月命日を迎えられる方は、12月30日までのご都合の良い日をご連絡いただければ、お伺いいたします。または、来年1月1日昼1時より勤まる元旦会にご参拝下さい。

何卒、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

年内：12月30日(金)まで

新年：1月5日(木)から

*葬儀など緊急の際は、ご遠慮なくまずお寺までご連絡下さい。

TEL072-6222-3725

毎月28日、昼2時OPEN!ふっふかふ!



お待ち
います

西福寺は創建 400 年。
元和6年(1620)▶令和2年(2020)



浄土和讃に聞く ④

◆一々ののはなのなかよりは

三十六百千億の

仏身もひかりもひとしくて

相好金山のごとくなりし

『浄土和讃』(註釈版563頁)

かつて私が通っていた中学校は、暴力と不条理に満ちていました。毎日のように何者かによって窓ガラスが割られ、校舎はシンナーやタバコの匂いが漂い、ところ構わず爆竹が鳴り響きます。卒業生の札付きがバイクで乗りつけては、校庭でエンジンをふかし、他校の生徒がやってきては、殴る蹴るの喧嘩が始まります。無気力な先生は、どれほど教室が騒がしくても見て見ぬ振りをし、授業もそこそこに職員室へ帰っていききました。こんな状態では、誰もまともではいられません。その日一日を無傷で過ごすためにどうすれば良いか、考えない日はありませんでした。不良の仲間になるか、不良から目をつけられないよう限りなく存在を消してしまふかの選択を迫られるのです。当時の日本は、戦後の高度経済成長に伴って、物質的に豊かになる一方、社会構造が大きく変わり、深刻な矛盾を抱えていました。それが、もつとも先鋭化したのが中学校だったのでしよう。不良も決して好きで不良をしていた訳ではなく、ぬぐい切れない苦しみを抱えていました。不良にならないこともまた苦しい選択でした。先生方も含め中学校に通っている誰もが不運で不幸な境遇に置かれていたのです。その意味で、当時の中学校は地獄でした。

阿弥陀仏の浄土では、道端に咲く花でさえも優れた光を放ち、仏を出して、人々を正しく教え導くはたらきをすると言います。地獄とは対極の世界です。

▼浄土にあるそれぞれの花の中からは、六つの光が織りなす無数の光とともに無数の仏がたが現れ、そのおすがたはまるで光り輝く黄金の山のようなのである。